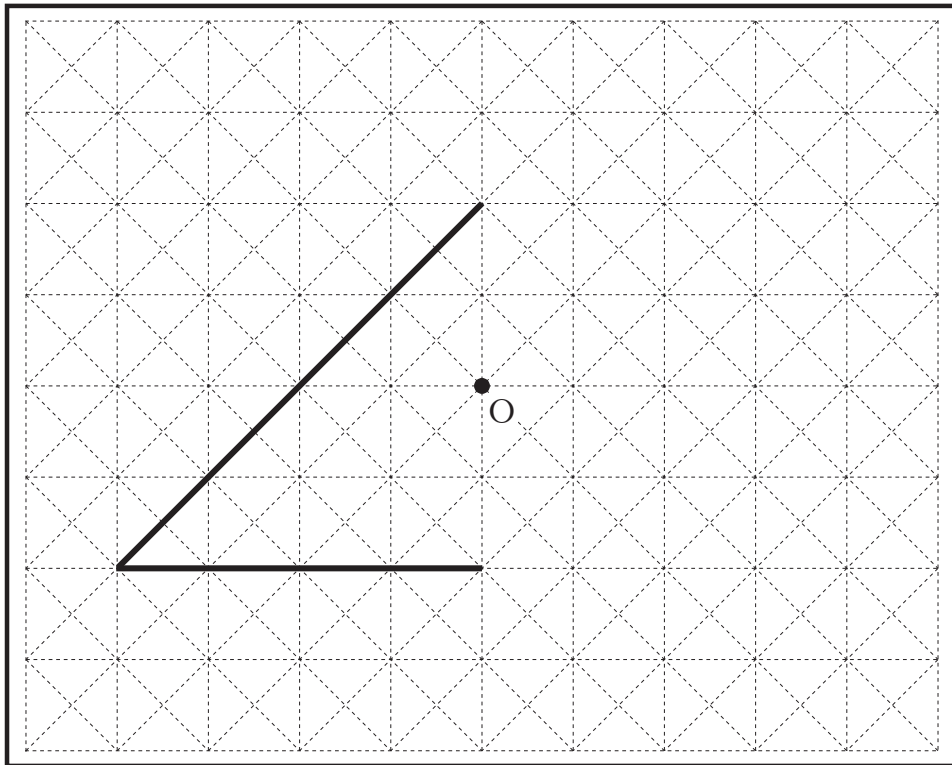


4 次の(1)，(2)の各問いに答えなさい。

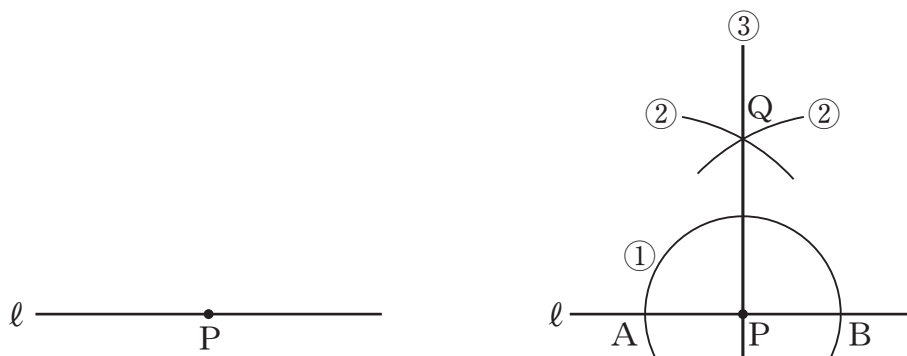
- (1) 下の図は，点Oを対称の中心とする点対称な図形の一部です。
この点対称な図形を，解答用紙の中の点線（ $\cdots$ ）を利用して
太線（ ——— ）で完成しなさい。



(2) 直線 ℓ 上の点 P を通る ℓ の垂線を，下の①，②，③の手順で作図しました。

作図の方法

- ① 点 P を中心として，適当な半径の円をかき， ℓ との交点をそれぞれ点 A ，点 B とする。
- ② 点 A ，点 B を中心として，等しい半径の円を交わるようにかき，その交点の 1 つを点 Q とする。
- ③ 点 P と点 Q を通る直線をひく。



この作図の方法は，対称な図形の性質を用いているとみることができます。どのような性質を用いているといえますか。下のアからオの中から正しいものを 1 つ選びなさい。

- ア 点 A を対称の中心とする点対称な図形の性質を用いている。
- イ 点 B を対称の中心とする点対称な図形の性質を用いている。
- ウ 点 Q を対称の中心とする点対称な図形の性質を用いている。
- エ 直線 AB を対称軸とする線対称な図形の性質を用いている。
- オ 直線 PQ を対称軸とする線対称な図形の性質を用いている。